

9月の果実の見通し

品目	区分	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比見込(%)	5カ年平均	前年実績	前年比見込(%)	5カ年平均	前年入荷量(t)	前年占有率(%)	
日本なし類		10,732	130	12,056	335	65	257	20	0.2	栃木、福島、茨城、千葉産中心の入荷となる。品種は幸水、豊水など。栃木は生育やや遅れ気味で小玉傾向となっている。全体の入荷量は不作だった前年を大幅に上回り、価格は高値だった前年より大幅に下回る見込み。
りんご類		5,715	105	6,511	282	75	240	763	13.4	青森、長野、山形産中心の入荷となる。品種はつがる中心。青森は例年どおり9月1日が初荷の予定で、始めはやや小玉傾向。長野・山形は小玉傾向好だが、着色良好。全体の入荷量は前年をやや上回り、価格は高値だった前年を大幅に下回る見込み。
ぶどう類		3,924	100	3,976	731	97	612	545	13.9	山梨、長野、山形産中心の入荷となる。品種は巨峰、ピオーネなど。山梨は7月の台風で夜温が下がり例年より作柄は良好。長野はやや生育遅れで小玉傾向。全体の入荷量は前年並み、価格は前年よりやや下回る見込み。
もも		1,907	110	1,599	462	70	422	493	25.9	福島、長野、山形産が中心となる。福島はゆうぞらの生育は良好で9月上旬～中旬出荷ピークとなる。長野は小玉傾向だが、食味は良好。全体の入荷量は前年よりかなり上回り、価格は前年より大幅に下回る見込み。
メロン類		1,431	100	1,668	416	85	383	116	8.1	北海道、茨城、静岡、山形産が中心となる。品種はアールス、アンデスなど。北海道は生育概ね良好で例年並の入荷見込み。全体の入荷量は前年並み、価格は高級果実のアールスの需要減により前年より大幅に下回る見込み。
すいか類		731	90	1,158	297	65	178	60	8.2	長野、千葉、山形、青森産が出回る。長野9月中旬まで選果場が稼働の予定。3L・4L中心の仕上がりで、だんだらベースの予想。全体の入荷量は前年よりかなり下回り、価格は前年より大幅に下回る見込み。
すもも		370	95	245	514	97	462	175	47.3	山形、長野、山梨産が中心となる。山形は太陽、秋姫中心で、作柄は良好、平年並みの出荷予想。長野は太陽の着果が前年の8割程度で、入荷減の予想。全体の入荷量は前年をやや下回り、価格は前年並みの見込み。